

病気を治すだけでなく、患者さんの心も癒す

くまちゃん通信

URL <http://ookuma.or.jp/ookuma/>



2022.3

Vol. 35

医療法人
朗源会

大隈病院

【県立尼崎総合医療センター整形外科と大隈病院における地域医療連携】

**積極的なコミュニケーションをモットーに、
継続性のある良質な医療連携の構築を目指したい!**

くまちゃん
トピックス

県立尼崎総合医療センター 整形外科(手外科/四肢再建外科) 整形外科部長 松本 泰一

県立尼崎総合医療センター(以下「AGMC」という)整形外科の年間手術件数は約1,400件で、毎年増え続けており、限られた病床で、十分な術後のリハビリをAGMCだけで行っていくことは困難な状況です。そのためには、患者さん一人一人がその状態に応じた良質かつ適切な医療を安心して受けることができる連携体制を地域で構築する必要があります。今、一つの病院がすべての医療機能を提供し完結するのではなく、各医療機関の保持する機能を生かして役割を分担し、継続性のある医療提供をその地域で構築することが求められています。手術や救急処置が必要な患者さんの一部の方は、集学的・集中的治療をAGMCで行い、安定期に入るとリハビリの得意な大隈病院へ転院、あるいは外来で集中的にリハビリをしていただいています。特に、毎週水曜日には、私がAGMCから大隈病院へ出務し、リハビリ室で手外科専門診療の支援をおこなっています。両院は、単なる紹介状のみの情報交換にとどまらず、積極的なコミュニケーションをモットーに地域医療連携をとりおこない、質の高い医療を患者さんに提供できればと考えており、私が大隈病院に在院時は、整形外科の野口医師から、AGMCから転院された患者さんの状態をお聞きしたうえで、病棟師長さんと一緒に回診を行っていますので、小さな変化もAGMCの主治医と情報を共有することができます。リハビリ室や病棟で私を見かけたら、お気軽にお声かけください。



診療部 医局長
土山 布佐子

**気が付けば26年間、杭瀬地区の
医療に携わってきました。**

平成8年より大隈病院に在籍しています。最初は、前任医師の体調不良のため、体調回復までのピンチヒッターとして勤務するようになりました。非常勤からのスタートで、気が付けば26年間も杭瀬地区の医療に携わらせていただいています。これも一つのご縁と思っています。

この26年間は、介護保険制度の開始・在宅訪問診療の普及など医療情勢が刻々と変化していく時期でもありました。現場で医療制度の変遷をひしひしと感じながらの診療は、医師として貴重な経験であり財産となっています。一般内科医として、微力ですが他の先生方と協力しながら大隈病院を受診される患者さんの健康管理を担っていきたいと思います。

【病院仲間からのひと言】 いつも診療部内を温かくまとめていただいている、優しい先生です。

次号予告

次号は、「地域連携室 看護師 五味 加菜子」からのメッセージです。

職員から職員へつなぐ、地域へのメッセージ



レターメッセージ

栄養委員会

って、なにを話し合っているの？



委員会 探訪



患者さんに合わせた、美味しくて栄養ある食事を提供します！

栄養委員会 管理栄養士 原 まさみ

栄養委員会では、当院での栄養や食事に関するあらゆる事柄を相談し決定しています。入院中の食事は、患者さんが元気になるための大事な役割を担っているため、患者さんに適したおいしい食事が提供できるよう、医師・看護師・管理栄養士が意見を出し合い、話し合いを行っています。委員会では、高カロリーゼリーや栄養補助食品などの新商品の試食なども皆ですので、つい食べ過ぎてしまいカロリーオーバーになることもしばしばです(笑)。また、外来患者さんへの配食弁当(くまちゃん弁当)や職員の食事についての検討も当委員会の仕事です。これからも患者さんによりよい食事が提供できるよう、病院全体で協力して取り組んでいきたいと思っております。



退職の
ご挨拶



患者さんとの「会話」を大切にした日々の勤務

看護部(外来) 看護師 内田 みちる

※今年度退職の方々を代表して、メッセージをいただきました。

大隈病院に勤務して3年間、多くの事を学びたくさんの方々にお世話になりました。初めての外来勤務で不安な事も多かったですが、スタッフの皆さんが優しく指導していただき今日まで働くことができました。これまで、患者さんとの「会話」を大切に日々勤務してきました。患者さんとの何気ない会話や、「いつもありがとう!」という言葉に元気をもらっていました。新型コロナウイルス感染症の影響で、この2年間は対応に追われ忙しい日々が続いていますが、大隈病院の発展を心より願っています。大隈病院で出会ったすべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。3年間、本当にありがとうございました。



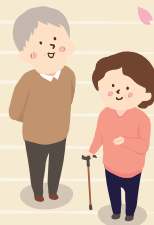
リハビリ
テーション課

くまちゃんコラム

皆さんは、体を動かされていますか？

コロナ感染拡大にて、屋外での運動や外出を諦めていませんか？

「人が多い場所に行きづらい」、「外出すること自体に抵抗が出てきてしまった」などにより、自宅にこもる事が多くなっている方もおられるかと思えます。外出は、自身の健康管理をしたうえで、人出が多くない時間帯、場所を選ぶ、長話は避けるなどの工夫をすれば、屋外での活動も可能です。暖かくなってきたら、しっかりした感染対策の上で適切な外出・運動をおこない、健康で充実した日々を過ごしたいですね。



お知らせ

令和4年度より「くまちゃん通信」は、隔月に発行します。次回発行は5月号です。



医療法人 朗源会 大隈病院

〒660-0814 兵庫県尼崎市杭瀬本町2-17-13
TEL:06-6481-1667(代表) FAX:06-6481-1753
URL <http://ookuma.or.jp/ookuma/>



朗源会グループ ■岩崎クリニック ■大隈病院附属 歯科クリニック ■在宅事業部
■特別養護老人ホーム ほがらか苑

大隈病院

検索

基本方針

- 地域の人々に信頼される病院になります。
- 高度の医療機能を持つ かかりつけ病院になります。
- 病気を治すだけでなく、病める人の心を癒す病院になります。
- 職員が勉強し、朗らかでやりがいのある職場をつくります。

「くまちゃん通信」2022年3月 第35号 発行 大隈病院
企画協力・デザイン・印刷 兵田印刷工業株式会社